

**臨床医学委員会・健康・生活科学委員会合同
出生・発達分科会（第26期・第23回）
議事要旨**

1. 日 時 令和8年1月29日（木）9:30-10:20

2. 会 場 オンライン会議（zoom）

3. 出席者（五十音順）

高橋尚人、藤井知行（以上、会員）

神尾陽子、船曳康子、島蘭 進、水口 雅、水野紀子、武藤香織、米村滋人、柘植あづ
み（以上、連携会員）

笹月桃子（連携会員（特任））

4. 議事録作成者 高橋 尚人

5. 議事概要

（1）見解案と進捗状況の説明

現在、日本学術会議において査読が進行中の、本分科会が作成した見解「現代の新生児医療における臨床倫理の考え方と医学的意思決定方法」に関し、委員長からこれまでの経緯と最終案について簡単な説明が行われた。

また現在の査読状況について、分野別委員会の承認と事務局における体裁チェックが終了し、現在、第二部による査読の結果待ちであることの説明が委員長より行われた。

（2）公開シンポジウムについて

令和8年3月1日開催予定の公開シンポジウムのプログラムについて委員長から説明が行われた。事前申し込み制とし、参加希望者に対し、現地参加と後日の配信の対応を行うことが説明された。

2月6日の18時より登壇者による打ち合わせ会議が予定されていることの説明があった。

当日までに見解が最終的な承認を得ていない場合、「案」として公開することは可能と事務局より説明があった。

また、登壇者には手当てと旅費の支給があることが委員長および事務局より説明された。

（3）その他

特になし

以上